

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度加須市大利根文化・学習センター運営委員会
開催日時	令和8年3月24日（火） 14時00分から14時55分まで
開催場所	加須市大利根文化・学習センター（アスタホール） 会議室
議長氏名	加須市大利根文化・学習センター運営委員会委員長 町田 彰
出席委員	町田 彰委員長 石和田 好男副委員長 大塚 日出雄委員 植竹 公子委員
欠席委員	小林 秀行委員（委任状） 長谷川 雅之委員（委任状） 仲山 利樹委員（委任状） 橋本 良江委員（委任状）
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 （1）大利根文化・学習センター利用状況について （2）大利根文化・学習センター事業について （3）その他 4 閉 会
会議資料の名称	・ 令和7年度大利根文化・学習センター利用状況 ・ 令和7年度大利根文化・学習センター事業報告 ・ 令和8年度大利根文化・学習センター事業計画（案）
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0名
説明者の職・氏名	生涯学習課 大利根文化・学習センター 館長 駒宮 敏之 生涯学習課 大利根文化・学習センター 主査 坂本 洋一 生涯学習課 大利根文化・学習センター 主任 基 佑介
事務局職員職・氏名	生涯学習課 大利根文化・学習センター 館長 駒宮 敏之 生涯学習課 大利根文化・学習センター 主査 坂本 洋一 生涯学習課 大利根文化・学習センター 主任 基 佑介
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局 （駒宮館長）	【開会】
事務局 （駒宮館長）	【委員紹介】※委員任期途中交代後、初の参集のため
町田委員長	【委員長あいさつ】
事務局 （駒宮館長）	【事務局職員紹介】
事務局 （駒宮館長）	それでは議題に入るが、加須市文化・学習センター運営委員会設置規則第7条の規定により、会議の議長は委員長となっているので、町田委員長に議長をお願いしたい。
議長 （町田委員長）	それでは、ここからしばらくの間、議長を務めさせていただく。 初めに、（1）大利根文化・学習センター利用状況についてを議題とする。 事務局より説明を求める。
事務局 （基主任）	（令和7年度大利根文化・学習センター利用状況について説明）
議長 （町田委員長）	事務局の説明に対し、質疑を求める。
議長 （町田委員長）	議題（1）についてはよろしいか。質疑がないようなので、続いて（2）大利根文化・学習センター事業についてを議題とする。 事務局より説明を求める。
事務局 （坂本主査）	（令和7年度大利根文化・学習センター事業報告について説明） （令和8年度大利根文化・学習センター事業計画案について説明）
議長 （町田委員長）	事務局の説明に対し、質疑を求める。
植竹委員	令和8年度の事業計画で、市民学習カレッジセミナーが10講座予定されているが、令和7年度と比較して2講座減少しているのは、どうしてか？
事務局 （坂本主査）	その理由は、生涯学習講座の考え方として、3年継続して行っている講座でサークル化になって活動している講座は、休講していただくという体制をとることになり、該当する講座が3講座あり、減少した。 ただ、アスタホールというイメージすることから、音楽を取り入れた講座を新規に設定した。
植竹委員	承知した。
石和田副委員長	講座を継続して行っていくのも大切だが、ビルド&スクラップという考え方もあるので、新規講座を設けることもいいことだと思う。
事務局	ありがとうございます。
議長 （町田委員長）	他に質疑はないか。 議題（2）についてよろしいか。質疑がないようなので、議題（2）のうち令和8年度大利根文化・学習センター事業計画案について、原案のとおり承認することに異議ないか。
	（異議なしの声あり）
議長 （町田委員長）	異議なしと認め、原案のとおり承認することに決定した。 案の字を削除願う。
議長 （町田委員長）	次に、（3）その他について、委員及び事務局から何かあるか。

様式第3号（第8条関係）

石和田副委員長	本日の会議の出席者は4名である。数少ない貴重な運営委員会の会議なので、できるだけ多くの委員さんが出席できるように日程調整をお願いしたい。
事務局	承知しました。多くの委員さんが出席できるように配慮します。
事務局 （駒宮館長）	来年度の事業の中で、大利根集会所成人講座で音楽会を予定している。成人講座の内容について、委員の皆さんから意見を伺いたい。
植竹委員	私も人権団体の役員を任せられていて、その団体の事業で、市民プラザかぞを会場にクリスマス会のイベントを開催している。そのイベントも人権問題というのを大きく掲げて開催しているのではなく、啓発品の配布なり、人権についての小説明をするだけである。それでも、大切なきっかけづくりの場となっているのではないかと思います。音楽会の内容だとだめということではなく、肝心なのは、多くの人が集まり、仲良く接するという。人と人とのつながりが大事であることを再認識できる、貴重な場になると思う。
町田委員長	例えば、人権についての研修会の開催時に、別の会場スペースに人権に関わるパネル等の展示をしてみたらどうか。研修会に参加して、多種多様な人権問題について触れられる貴重な場となると思われる。
事務局 （駒宮館長）	貴重な意見をありがとうございました。事業開催の参考にさせていただきます。
事務局 （坂本主査）	運営委員会委員の任期が今年の5月末までとなり、改選期となる。選出団体の役員がそのまま継続なり、そのまま引き続きやっていただけるなら是非お願いしたい。
大塚委員	来年度、区長会代表区長の交代があるので、運営委員の職を次の代表区長にお願いする予定である。その節は、引継ぎ事務を適正にお願いしたい。
事務局	承知した。
事務局 （墓主任）	今年度もお願いした夏休み映画会の上映作品の選定について、幾つかのリストを挙げて、委員の皆さんから意見を伺おうと思っているので、その節はご協力願いたい。
議長 （町田委員長）	他にご意見はないか。よろしいか。 以上で本日の議題は終了したので、議長の任を解かせていただく。 ご協力ありがとうございました。
事務局 （駒宮館長）	町田委員長、ありがとうございました。 それでは閉会のことばを、石和田副委員長にお願いしたい。
石和田副委員長	【閉会の言葉】

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。（注）

令和 8年 3月 3/日

署名

石和田 彰

（注）特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。